



2階の床は一部スノコ状。その上部には吹き抜けになった屋根裏部屋。子供にとってはたまらなく楽しい空間だ



カウンターやキッチン奥の棚もすべてスギの木で作ったオリジナル。カウンターの stools は木にあうようにオーダーした



柱や梁をそのまま生かした木の薫り漂う住まい。物を多く持たないTさん一家にぴったりの素朴で温かみのある住まいだ



1階は仕切りを設けず、上下階も吹き抜けて空間を共有。家の中全体がどこなくつながっている印象。「出来上がって初めて家の中に入ったとき、自分の体を通して風が吹き抜けるのを感じたんです。ものすごく感動しました」というTさん

【紹介した実例物件のデータ】

- 野田市 T 氏邸
- 敷地面積 / 185.03㎡ (55.9坪)
- 延床面積 / 92.46㎡ (27.9坪)
- 1階 = 55.20㎡ (16.6坪)
- 2階 = 37.26㎡ (11.2坪)
- 商品名 / どんぐりの家
- 工法 / 中空乾燥P-WOOD工法 (木造軸組)
- 竣工年月 / 2007年7月



狂いや歪みのない無垢構造材「P-WOOD」。芯をくり抜き、内外から低温で約2週間かけて乾燥させ、堅牢な強さを宿す



屋根の裏はさわら、ウッドデッキとバルコニーはウリン材と、雨風に触れる部分は耐水性の高い天然木を使用している



ダークブラウンのガルバリウム、薄いピンクの塗り壁を使った外観。外壁に使われているものはすべて自然に還る素材ばかり





木材のアクセントや流線型の屋根形状に目を奪われる（「どんぐりの家」モデルハウス）



屋根勾配を二寸勾配でデザイン。モダン和風に仕上がった外観（野田市/N氏邸）



外壁の素材はモルタルとガルバリウム。屋根勾配と軒の出幅を変えている（野田市/C氏邸）



どんぐりの家を参考に建築。純和風で軒のさわら材が美しい外観（野田市/G氏邸）

# 構造躯体から内装素材まで 丸ごと天然素材に包み込まれた家

## グッドリビング

### 強く、安全性の高い 100年住宅を目指して

グッドリビングでは、すべての構造材に無垢材特有の反りや割れが極めて少ない、含水率15%以下の無垢材を厳選して使用。集成材は一切用いず、頑丈で安全性の高い長寿命の家づくりを徹底して追求している。



無垢材をそのまま現した木組みの構造は強さと美しさ、職人の技を感じさせる

### 違和感がまったくない 自然体の住まいです

家づくりが終わってしまうのを寂しがるとTさん。「グッドリビングの皆さんは、私が悩んでいると同じ目線で一緒に考えてくれて、安心して楽しい家づくりができました。このまま一緒に新居に住んでほしいくらいです」。



下段がTさん一家。上段左は設計担当の中村さん、右がマネージャーの曾宮さん

### 価格の目安 48万円/坪～

延床面積40坪の場合

### 対応エリア

野田市・流山市・柏市・松戸市周辺・茨城県南部・埼玉県東部



■野田本店・モデルハウス  
交通 / 東武野田線「梅郷駅」  
徒歩11分

■野田本店外観  
美しさと強さを兼ね備えた住まいを提供しています。  
お気軽にお問い合わせを。

### 【資料請求・お問い合わせ先】

- 株式会社グッドリビング
- 野田市花井1-19-21
- URL / <http://www.good-donguri.com/>
- e-mail / [somiya.0007@nifty.com](mailto:somiya.0007@nifty.com)

電話番号 0120-234-934

まとめて資料請求  
ハガキ&FAX

巻末専用ハガキ

### 【会社データ】

- 設立 / 1992年6月
- 資本金 / 2100万円
- 従業員数 / 10名
- 施工実績 / 30棟 (2006年度)
- 対応可能工法 / 中空乾燥材P-WOOD工法 (木造軸組)、木造軸組金物工法 (木造軸組)
- アフター保証 / 引渡し後10年間保証、無結露20年保証
- 建設業許可番号 / 千葉県知事許可 (般-16) 42002号
- 担当者より / 家づくりで一番大切にしているのは、住まれる方の立場に立つことです。無垢材や天然素材にこだわるのはご家族の健康のため。無垢材十長軸ボルトのP-WOOD工法にこだわるのは、地震や台風にもビクともしない頑丈な家をご提供したいからです。無結露20年保証の断熱施工にこだわるのは、いつまでも末永く愛着のある家で住み継いでいただきたいからです。そして、企業努力で価格を抑えているのは、一人でも多くの方に満足のできる高品質の家をお届けしたいからです。
- イベント情報 / どんぐりの家モデルハウスでは、真剣に家づくりを考えている方を対象に、平日限定で無料宿泊体験を実施中です。詳しくは左記までお問い合わせください。

### 本物素材が生む空気感 屋根の裏までも「木」

自然素材を意識した家は、ずいぶん増えてきたが、「こまごま」「木ばかり」の家もなかなかない。野田市を中心に天然素材の家を作り続けているグッドリビングは、家の中の素材にこだわるだけでなく、構造躯体にまで無垢材を使用しているのだ。

そんな素材へのこだわりはひと目惚れしたという野田市のTさんの新居を訪ねてみた。Tさんは、家を建てると決めるさまざまな雑誌や住宅展示場で情報を集めたが、なかなかピンとくるものに出会えなかったという。「木の質感がそのまま生かされている家があったんだ」

す。木に何かを塗ったり「木っぽい」でもダメ。そんな条件をつけるとなかなかありそうでもないからないんですね。だから、グッドリビングのモデルハウスに行ったら「あ、これだ」とすぐに心は決まりました」。

Tさんがひと目で気に入ったモデルハウスは、「どんぐりの家」として地元で親しまれている、杉や松、水目桜、さわら、檜といった木材、珪藻土をふんだんに使った家。「木の梁がそのままむき出しになった家に入ったとたん、今まで見たどの家とも違うと直感しました。そのうえ、屋根の裏にまで木が使われていたり、建具などの木の継ぎ目もキレイ。細部まで手ぬかない家は初めてでした」。

### 構造躯体まで無垢材 自然素材が呼吸する家

「モデルハウスで気に入ったところはできる限り取り入れた」という新居は、室内に入ると透明感のある空気に驚かされる。1階のフローリングにはサクラの無垢材、リビングダイニングと和室の壁は珪藻土、構造材をそのまま出した天井、2階には杉のフローリング、紙クロスなど、床も壁も構造も家中に自然素材が息づいていることを実感。「すべて木で作ってほしいとお願したので、キッチンなどの設備以外は本当に木ばかり。無垢材はほんわか暖かくて、遊びにきた友人たちに『床暖房?』って勘違いされました」。

長く快適に住める家を希望していたTさんは、多少割高ではあったが、グッドリビングが採用している無垢の構造材「P-WOOD」を使うことに迷いはなかったという。「天然素材にこだわるなら、構造も無垢にしないとしっかりこないとはいえない。構造も内装も自然に呼吸するものだから、外とも自然に共生できる。そのうえ、狂いやゆがみがない頑丈な構造なら安心して長く住めると思っています」。

無垢材に、プラスチックの手間をかけた堅牢な構造躯体、どこまでもこだわった天然素材をふんだんに使った体にも環境にも優しい住まい。グッドリビングの家は、家族の暮らしを温かく包みこんでくれる住まいである。